

明日から活かせる！ がん患者スキンケア指導の実践力と連携力を 向上する研修会 in 気仙沼

日時:2026年1月31日(土) 15:00~17:00

会場:現地+オンラインハイブリッド開催

【現地】ホテル一景閣(気仙沼市弁天町1-4-7)先着30名

【オンライン】Zoom Webinar 先着400名

※要登録、参加費無料 <https://forms.gle/dpjZTa1Uxh4yC7GF9>

※締切1月25日 ※参加登録時に事前問題に回答してください。



座長 東北労災病院 熊谷 史由 先生

教育講演1 15:00~15:30

『当院の薬薬連携事例～皮膚症状を中心に～』

演者 東北医科大学病院 薬剤部 副薬剤師長 平川 寛之 先生

教育講演2 15:30~16:00

『現場で活ける！抗がん剤皮膚障害対策 症例と実演で学び、提案力を鍛える』

演者 湘南医療大学 薬学部 教授 佐藤 淳也 先生

演習 16:00~17:00

『皮膚障害の評価』画像を確認して状況を評価し対策を検討します

『外用剤の基剤の特徴と選択』様々な基剤の特徴を学びます

講師:佐藤 淳也 先生、平川 寛之 先生、宮城県病院薬剤師会

がん患者では皮膚障害が問題となることが多く、Quality of Lifeや治療アドヒアランスの低下につながる可能性があります。本研修会では、薬薬連携の事例紹介や症例・実演を通じ、がん化学療法での皮膚障害対策について理解を深めることを目的としています。病院で日頃がん化学療法を担当している方はもちろん、保険薬局でがん患者の窓口対応や在宅訪問、調剤後フォローアップに関わる方も、ぜひご参加ください。

※日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度 1単位(申請中)

※日本病院薬剤師会 病院薬学認定薬剤師制度 領域V-2 1単位(申請中)

※日本病院薬剤師会 がん薬物療法専門・認定薬剤師制度 1単位(申請中)

※申込時の情報は、事務連絡のため、必要により宮城県病院薬剤師会事務局に開示いたします。

※日本薬剤師研修センターの単位申請には、薬剤師認定制度認証機構の指針により研修会終了後アンケートへの回答が必要です。また、初めて単位を申請される場合、薬剤師研修・認定電子システム(PECS)で事前に手続きが必要です。<https://www.jpec.or.jp/sien/system/>

※日病薬の各種認定薬剤師制度 研修単位は、研修会で表示するURLまたはQRコードから、研修管理システム(HOPESS)にログインして申請してください。研修会の途中で表示する複数のキーワードの入力が必要です。

※講演開始15分後以降の入室された場合は研修単位が発行されません。

※本研修会は「地域医療介護総合確保基金事業(医療分)」において、宮城県薬務課より「薬剤師確保対策事業」、「認定薬局の整備促進事業」として委託を受けて実施しております。

共催:宮城県病院薬剤師会・宮城県・宮城県薬剤師会